



2025年4月23日

出発合図を受けずに列車を発車させたことを報告しなかった事象について

4月20日（日）函館線 森駅において、特急「北斗9号」の運転士が車掌からの出発合図を受けずに発車した事象が発生しました。また、この事実を報告しなかったことも判明しました。

なお、発車の際に車両の乗降ドアは閉まっており、危険な状況ではなく、お客様、乗務員にけがはありません。

ご利用のお客様には、ご不安な思いをおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。

1. 発生日時 2025年4月20日（日）11時33分頃
2. 発生場所 森駅構内（茅部郡森町字本町6番地2）
3. 関係列車 函館駅発札幌駅行 特急「北斗9号」（5両編成 定員230名、乗車144名）
4. 概 況 函館線 森駅構内において、本列車の運転士は、本来、車掌からの出発合図を受けて発車すべきところ、乗降ドアが閉じた際に点灯する表示灯のみを確認し、車掌からの出発合図を受けずに発車したため、車掌は直ちに非常ブレーキを扱い、約1m移動後停止しました。
本来は指令に報告を行うべきところ、これを行わないまま運転再開し、運転再開後に運転士から車掌へ本事象について報告しない旨を伝え、その後も本事象を報告しないまま乗務を終了しました。
その後、森駅のホームにいた別の運転士からの報告を受け、翌日、運転士及び車掌に確認したところ、本事象が判明しました。
5. 影響列車 なし
6. 原 因 運転士及び車掌から報告がされなかったため
7. 対 策 通常と異なる取扱いを行った場合、速やかに報告するよう指導を徹底します。